

# 獨楽庵便り

2026 年新春号

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、多岐にわたりご支援、ご指導を賜りました。2 月には初めての試みとして、獨楽庵風大寄せ茶会「倶楽茶会」を開催いたしました。4 月には茶飯釜を中心として「第二回 倶楽茶会」を開催。大寄せ茶会も徐々に浸透したのか、12 月には早くも「第三回 倶楽茶会」を開催することができました。

本年も、獨楽庵茶会を中心に、茶の湯を中心に日本の伝統文化の振興に努めてまいります。かわらぬご支援、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

令和丙午年正月

獨楽庵亭主 小坂宗優

## 獨楽庵の日常



「日常のなかの茶の湯」を模索しながら活動を続けてきました獨楽庵も再開から三年が経過しました。その間、紹鷗・利休の古に回歸し一汁三菜のミニマルな懷石による茶事『獨楽庵茶会』が活動の大きな柱に成長しました。

昨年も百組、約三百人の茶の湯を愛する皆様にご来庵いただき、共に「日常のなかの茶の湯」を探究してまいりました。令和八年も獨楽庵茶会を柱に、ハレではない日常（ケ）の茶の湯を深めて参りたいと存じております。かわらぬご指導、ご鞭撻の程心よりお願い申し上げます。

今年も庭の苔の養生のため松葉が敷かれました。雨に濡れると色が増し冬の風情を味わっていただけたと思います。厳しい寒さは、釜から立ち上る湯気をひととき美しく魅せます。この時期に、ぜひご来庵くださいませ。

## 獨楽庵風大寄せ茶会 | 第三回倶楽茶会

去る 12 月 21 日（日）、獨楽庵風大寄せ茶会「第三回 獨楽庵茶会」を開催しました。

2 月に開催いたしました第一回と同じく、小田原松永記念館等で活躍中の無持庵・小張あゆみ氏（数寄茶）に獨楽庵（太柱席）にて薄茶を担当して頂きました。

獨楽庵亭主は、八畳広間の楓の間で濃茶席を担当いたしました。宗徧流は流祖・山田宗徧が赤穂浪士による討ち入りに深く関わっていたことから、吉良、浅野両家の菩提をともらうため 12 月には義士茶会を開催しています。

今回の倶楽茶会、討ち入りの 14 日からは 1 週間遅れでしたが、濃茶席は一部討ち入り事件に関する道具組をいたしました。

かつて獨楽庵茶苑は、樂の会が主催する茶会が定期的に開催され、毎回百名を超えるお客様で大いに賑わい、多摩を代表する茶会として広く知られておりました。私自身も樂の会で三度席主を勤めました。倶楽茶会は、樂の会とは異なるアプローチで多摩を代表する茶会に育てたいと願っております。



本年は第四回として 3 月に再び茶飯釜を企画しております。こちらでもどうぞお楽しみに。詳細が確定次第ホームページ等でご案内いたします。



## 桑遊会始まりました

茶の湯の楽しみは「茶事」にあり。と思うものの「懷石は自分には・・・」とか、「道具が・・・」と自ら敷居を高くしていませんか。獨樂庵では、一日3回、365



日できる茶事を標榜し「獨樂庵茶会」を開催しています。茶事で大切なことは、立派な献立や旬の食材を使い腕によりをかけた懷石でも、特別な謂れのある道具でもありません。亭主が自ら調理し給仕する懷石と趣向を大事にした喫茶だと考えています。



加えて大事なものは「経験」。茶道界を見渡しても、「経験」をつめる機会はなかなかありません。桑遊会は、茶事教室ではありません。茶事上手を志す者同士が実戦を通じて学び合う“同好会”です。

4人1組で亭主、半東、正客、詰客を輪番で勤めながら毎月茶事を催します。すでに11月、12月と2回開催しました。1年経つころには、皆さん自身をつけて茶事上手になられているはずです。



桑遊会では引き続きメンバーを募集しています。詳しくは  
[www.dokurakuan.com/soyukai](http://www.dokurakuan.com/soyukai) まで。

## 月釜、好評開催中



茶道に経験のない方でも気楽に茶の湯を体験していただくとうと始めました月釜ですが、回を重ねるごとに参加者も増え、獨樂庵の中心的な活動として定着しています。本年も、第二土曜日を中心に毎月開催致します。お友達同士、ご家族で

お楽しみ頂ければ幸いです。

今後の予定は次のとおりです。

2月14日(土)、3月21日(土)\*第三土曜日、4月5日(日)\*第一日曜日、5月9日(土)、6月13

日(土)、7月11日(土)、8月8日(土)、9月12日(土)、10月10日(土)、11月14日(土)、12月12日(土)

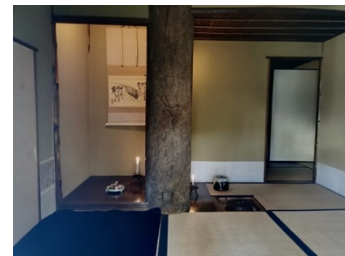


詳細情報およびお申し込みは専用ページをご覧ください。

<https://www.dokurakuan.com/monthly>

## プライベート茶会・茶事のすすめ

獨樂庵は、友の会会員の皆様に茶会や茶事のために一日専有で使って頂ける制度(会員種別)がご



ざいます。昨年も、茶事や大寄せ茶会が開催されました。水屋道具や釜、炉縁といった重い道具をはじめ、ほとんどの道具はお貸し出し可能ですので、最小の負担で茶会・茶事を催して頂けます。

友の会正会員(B)は、獨樂庵茶会に無料で参加可能な特典の他に、茶苑を一日貸切でご利用できる特典がございます。ご検討くださいませ。入会は随時受け付けております。

友の会につきましては、専用ページ  
<https://www.dokurakuan.com/tomonokai>  
をご覧ください。



## 外部茶会のご案内

3月15日(日)東京文京区・大本山護国寺で茶道宗徧流関東地区主催の山田宗徧忌法要茶会が開催されます。大本堂では幽々齋家元ご隣席のもと門人代表が献茶をいたします。その後の茶会は、濃茶2席(艸雷庵・宗澄庵)、薄茶3席(不味軒、牡丹の間、月窓軒)が開かれます。私(獨樂庵亭主・小坂宗優)は東京東支部長の名代として、牡丹の間で席主を勤めます。

茶券は8,000円(点心付き)です。ご希望の方には取次いたしますのでお申し出ください。